

# 遠賀川水系庄内川 浸水想定区域図 下流 (1:5,000)

## 凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m 未満の区域
- 0.5~1.0m 未満の区域
- 1.0~2.0m 未満の区域
- 2.0~5.0m 未満の区域
- 5.0m 以上の区域

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

市町村界

N



0 50 100 200 300 400 500m

小竹町

飯塚市

### 1 説明文

- (1) この図は、遠賀川水系庄内川の水位周知区域<sup>①</sup>について、水防法の規定により指定する浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
- (2) この浸水想定区域等は、「平成19年3月30日の庄内川における河道の整備促進促進法」に基づき、治水計画に定める計画の基本となる標準である毎10年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、堤防がはなれ、内水が発生する想定される浸水の状況、シミュレーションにより算出されたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、調査区域の住民、支那の住民、密着を越える期間、内水による人命被害を考慮して算出されたため、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

### 2 基本事項等

- (1) 作成主体 福岡県飯塚土木事務所
- (2) 指定年月日 平成21年7月21日
- (3) 法令根拠 福岡県告示第124号
- (4) 指定の根拠となる法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川 遠賀川水系庄内川(家原区間、養管理区間(起点から養管理区間下流端まで))
- (6) 指定の範囲となる計画降雨 24時間237mm
- (7) 対象市町村 飯塚市、小竹町
- (8) その他の計算条件等
  - ① はん濇計算は、対象区域を50mメッシュに分割して、これを1単位として浸水度を計算しています。
  - ② 浸水想定区域や水深は、はん濇計算結果をもとに、1/2,500の地形図上の地形や連続堤土構造物(道路や堤防など)を考慮して図示しています。

※水位周知区域とは避難判断水位(水防法第19条で規定される特別警戒水位への水位の到達情報を通知及び周知する区域)。